

政務活動費交付請求書

令和6年5月10日

四日市市長

会 派 名 公明党

代表者氏名 中川 和昭

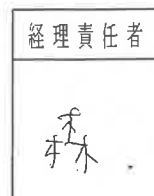
四日市市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第4条第1項の規定に基づき、
令和6年4月分政務活動費の交付を次のとおり請求します。

1 請 求 額 447,846 円/

2. 政務活動費の対象となる経費

区 分	金 額	備 考
調 査 研 究 費	280,300	
研 修 費	50,072	
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	16,390	
要請・陳情活動費		
会 議 費		
広 報 費	41,360	
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費	59,724	
合 計	447,846	

※概算払・前金払がある場合は、備考にその別を記載すること。



内 訳 明 細

令和6年4月分 No. 1

中川

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費	56,060	4/25・26 広島市、岡山市
研 修 費	5,152	日本認知症ケア学会年会費、 振込手数料
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	10,450	「都市問題」年間購読料 書籍「めざせ、担い手不 足解消！自治会・町内会 負担軽減&IT 活用事例ブ ック」
要請・陳情活動費		
会 議 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費		
合 計	71,662	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	公明党							
参加者氏名	中川 雅晶							
用務先	広島市・岡山市							
実施日	令和6年4月25日 (木) ~ 令和6年4月26日 (金)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
4/25	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	(3,000 円/日)	甲地方 泊 (15,900 円/泊) 乙地方 1 泊 (14,900 円/泊)
	名古屋 ~ 広島	528.2 KM	JR	8,580 円	円	6,030 円		
4/26	広島 ~ 岡山	161.3 KM	JR	8,580 円	円	3,780 円		
	岡山 ~ 名古屋	366.9 KM	JR	円	円	5,630 円		
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
小 計				18,680 × 1 18,680 円	× 0 円	16,480 × 1 16,480 円	6,000 × 1 6,000 円	14,900 × 1 14,900 円
合 計				56,060				

※精算

	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和 6年 5月 4日

実 施 日 時	令和 6年 4月 25日（木）14時00分 ～ 16時30分
参 加 者 氏 名	樋口博己 荒木美幸 山口智也 森智子 中川雅晶
用 務 先	広島県広島市
対 応 者	広島市 下水道局 施設部 計画調整課 課長 小林嵩宏氏 課長補佐 渡部允人氏 主任技師 島本裕介氏
目 的 ・ 内 容	広島市の浸水対策の取組について 1, ICTを活用した浸水対策施設運用システム及び大洲雨水貯留池の事業概要について 2, 本システムにかかるコストについて 3, システム導入後の浸水被害緩和の効果について 4, 実証研究後の自主研究における成果について 5, システム導入前後における市議会からの意見や評価について 6, 大洲貯留地の施設概要について 7, 大洲貯留地の雨水再利用計画の詳細について

成果・所感	別紙のとおり
-------	--------

成果・所感

四日市市議会 公明党 中川雅晶

ソフト対策（ICT を活用した浸水対策施設運用支援システム）

異常気象による局所的集中豪雨の増加に伴い、平成 26 年度に国土交通省の下
水道革新的技術実証事業（B-DASH プロジェクト）の採択を受け、平成 27
年度まで実証研究を実施された。内容は下水道光ファイバー（ICT＝情報通信
技術）を活用し管きょ内水位、雨量などの情報を集約し、効率的・効果的な施
設の運転管理を図り、浸水被害軽減効果の増大に寄与する革新的技術を実証す
るものです。

システム導入時コストは、総額 214,725 千円。内訳は、下水道光ファイバー
及びセンサー装置技術供与・監修（一般社団法人日本下水道光ファイバー技術
協会）15,120 千円、下水道光ファイバー及びセンサー装置敷設・動作確認

（日本ヒューム）94,068 千円、運転支援システム構築、機能実証及び報告書
まとめ（株式会社 NJS）105,537 千円、実証フィールド提供、構築システム
機能の確認（広島市）分担金なしです。平成 28 年度より、自主研究として継
続している。年間維持費は、700 万円程度です。

下水道管内の水位情報を見える化できることで、既存施設能力を最大限に早期に効果的に活用できることを目的としています。検証研究によるシュミレーションモデルの精度向上により、浸水状況に応じてポンプ稼働のタイミングを遅延することなく効果的に稼働させる。また、複数同時に起動することや起動準備ができ、市全庁の情報共有をはかり防災対策に寄与する。さらに、市民へ情報発信することで、自助による対策や避難行動を促すことができる。シュミレーションデータなどから将来建設予定の雨水幹線や雨水ポンプ場の施設規模の見直しによる事業費の抑制効果もあるとされている。

導入効果は、現状運転時より 2～29%浸水区域（面積）を軽減できた。年間平均被害軽減期待額は、114,000 千円と算出されています。導入経 217,000 千円及び年間維持費 7,000 千円と比較し、費用対効果は大きいとしています。

今後、市内の他の地域までシステムを拡張し、見える化した情報を外部発信し、広く情報共有することを目指しています。また、ICT 技術も現行の光ファイバーからスポット水位計へ移行しており、さらにクラウドの活用も考えられるとのことでした。

浸水対策は、ハード事業中心に計画推進されていますが、多大な予算と時間を要します。これでは毎年のように発生する局所的集中豪雨に対応できません。

ゆえに、ICT を活用した浸水対策施設運用支援システムは有効であり、本市の施策に取り入れることは、極めて有効であると考えられます。

また、短時間の降雨に即効性のある止水板設置補助制度を設け、10 年程度継続して実施予定との事です。令和 2 年 27 件、令和 3 年 19 件、令和 4 年 13 件の補助実績があり、店舗やマンションからの申請が多いと説明がありましたことを付記します。

ハード対策（大洲雨水貯留地）

広島市は、南北を貫く太田川河口部に形成されたデルタ地帯に都市が集積しています。大洲排水区の中でも都市機能が集中する JR 広島駅近くに M A Z D A Z o o m—Z o o m スタジアム広島建設が決定し、スタジアムに下に雨水貯留池設置を計画し、平成 21 年 4 月のプロ野球シーズン開幕に合わせる関係から極めて短期間となる約 1 年間の施工が求められ工事を完了した。

工事期間短縮のため、プレキャスト鉄筋コンクリート（工場で製作したコンクリートブロック部材）を採用し、工事現場で組み立てしています。

貯留池は 2 つに分けて設置しています。また、汚泥等を搬出するため、大型車両が入れるエレベーターの設置がされていました。現地視察し、貯留池施設の中は思いのほか綺麗であったことは印象に残りました。

また、スタジアムの雨水流出抑制として、1,000 m³の水槽を設け、集めた雨水はグラウンドの散水やトイレやせせらぎ水路に再利用されています。

また、大洲雨水貯留池は市民の見学を実施されています。多くの市民の申し込みがあるとの事でした。見学者には球場周辺地区にある「カープ坊や」デザインのマンホールカードが進呈され人気があるとの事でした。

大洲貯留池施設のように公共施設の下に設置することは場所によって有効であると思います。本市においても検討していく必要があると思います。

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
06-04-04	22002	A93320003
取扱店 ヨッカイチデン		
払込口座	00150-7 540287	
払込金額	*5,000	料金 *152

日本郵政	001507
540287	
日本認知症ケア学会	
金額	¥5000
ご依頼人 中川 雅也 様	
2024年度年会費	

印紙税申告納付につき、
 税務署承認済

振替受付票

払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。
 料金には、消費税等が含まれています。
 (ゆうちょ銀行)

入金額	*5,200
おつり	*48

ゆうちょ通帳アプリで税公金支払い
 (QRコード) キャンペーン実施中

印紙税申告納
 付につき、
 税務署承認済

510-8601
三重県
四日市市諏訪町1-5

四日市市議会

中川 雅晶 様

会員番号 44341

年会費請求書（送付案内）

以下の支払期日までに、年会費をお支払いください。
なお、超過・重複してお支払いいただいた場合、次年度以降の年会費に充当いたします。

また住所変更・退会を希望する場合、同封の「変更届および退会届」を郵送にて提出してください。

*退会を希望される方は2024年度分の年会費の支払いは不要です。超過分の返金はありませんのでご注意ください。

支払期日：2024年4月22日（月）

請 求 書

2024年 2月 19日

01028018

44341/112550

中川 雅晶 様

下記のとおり請求申し上げます。

合計金額

¥5000

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-1-1

(株)ワールドブライディング内

一般社団法人

日本認知症ケア学会

登録番号 T7011105004820

項 目	単 価	数 量	金 額
日本認知症ケア学会 年会費 2024年度分		1	5000

*消費税課税対象外

合 計

5000

【支払方法変更】クレジットカードでの支払いを希望する場合は、以下の払込取扱票は破棄のうえ、2024年4月22日（月）までに本学会HP「クレジットカード情報登録・変更」画面より、変更の手続きを行ってください。（引き落とし等のスケジュールは同画面で確認してください）。

*本請求書は、2024年2月15日までの支払状況を基に作成しております。

都市問題 年間購読料の取り扱いについて

令和6年5月から令和7年4月までの年間購読料となっていることから、
対象となるのは令和6年5月から令和7年3月までの購読料となる。

年間購読料 9,600 円 ÷ 12 月 × 11 月分 = 8,800 円

対象経費 8,800 円

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
06-04-04	22002	A93230003
取扱店	ヨッカイチデン	
払込口座	00150-2	71609
払込金額	*9,600	料金 *0

振替受付票	00150-2	71609
	税額・安田記念京都市研究所	
	千 百 十 万 千 百 十 円	
	¥ 9 6 0 0	
	ご依頼人 四日市市議会 中川 雅	

入金額 *10,000
おつり *400

振替受付票

払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。
料金には、消費税等が含まれています。
(ゆうちょ銀行)

ゆうちょ通帳アプリで税公金支払い
(QRコード) キャンペーン実施中

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

〒510-8601
三重県四日市市諏訪町1番5号
四日市市役所

四日市市議会 中川 雅晶 様

お客様番号 005485

公益財団法人

後藤・安田記念東京都市研究所

理事長 小早川 光郎

〒100-0012

東京都千代田区日比谷公園1-3 市政会館

Tel 03-3591-1262 (直通)

Fax 03-3591-1266

URL <http://www.timr.or.jp>

E-mail toshimondai@timr.or.jp

登録番号: T7010005018633



年 月 日

『都市問題』をご購読下さり厚く御礼申し上げます。次年度も引き続きよろしくお願いいたします。
誌代は「前納」となっております。下記の通りご請求申し上げますので、折り返しご送金下さいますよう
お願いいたします。なお、原則として途中解約による返金には応じられません。

請求金額 ￥ 9,600- (消費税込み)

内消費税額 (10%) ￥ 872-

上記の通り御請求申し上げます。

内訳 『都市問題』第 115 巻 第 5 号 ~ 第 116 巻 第 4 号
(2024 年 5 月 ~ 2025 年 4 月)

★購読中止の場合はご連絡をお願いいたします。ご連絡がない場合は「継続」とさせていただきます。

★振込は上記郵便局口座または下記銀行口座へお願いいたします。

「みずほ銀行新橋支店 (普) 210521 公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所」(手数料はお客様のご負担)

中川 雅晶 様

再発行日: 2024年4月18日
注文日: 2024年4月14日
Amazon.co.jp 注文番号: 249-7413619-6186229
ご請求額: ¥ 1,650

2024年4月14日に発送済み

注文商品
1点 めざせ、担い手不足解消! 自治会・町内会 負担軽減&IT活用事例ブック, 水津 陽子
販売: アマゾンジャパン合同会社

価格
¥ 1,650

コンディション 新品

お届け先住所:
中川雅晶

配送方法:
お急ぎ便

支払い情報

支払い方法:
一括払い

商品の小計:	¥ 1,650
配送料・手数料:	¥ 0
注文合計:	¥ 1,650
ご請求額:	¥ 1,650

請求先住所:
中川雅晶

クレジットカードへの請求

2024年4月14日: ¥ 1,650

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

利用規約 | フライバシー規約 ©1996-2020, Amazon.com, Inc. and its affiliates

日本語

日本

ヘルプ・サポート

発行者 アマゾンジャパン合同会社

請求書発行日 2024-04-14
請求書番号 JP43DDYEXAJGKI
合計 ￥1,650

中川雅晶

JP

購入者住所

中川雅晶

JP

配送先住所

中川雅晶

JP

発行者

アマゾンジャパン合同会社
153-0064 東京都目黒区下目黒
1-8-1 ARCO TOWER ANNEX
日本
登録番号: T3040001028447

注文情報

注文日 2024-04-14
注文番号 249-7413619-6186229

購入明細

内容	数量	価格 税抜	税率	価格 税込	小計 税込
めざせ、担い手不足解消! 自治会・町内会 負担軽減&IT活用事例ブック 4408650064	1	¥1,500	10%	¥1,650	¥1,650
配送料	1	¥0	10%	¥0	¥0
合計					¥1,650

税率	小計 税抜	税額	小計 税込
10%	¥1,500	¥150	¥1,650
合計	¥1,500	¥150	¥1,650

Amazon Japan GK

153-0064 東京都目黒区下目黒

1-8-1 ARCO TOWER ANNEX 日本

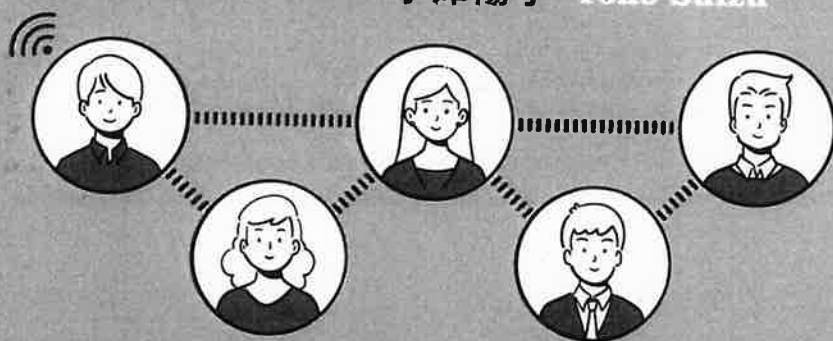
受領者情報にはお支払いにご利用いただいた請求先住所を表示しています。氏名または名称が含まれない場合は適格簡易請求書としてご利用いただけます。適格請求書における「取引年月日」は「請求書発行日」です。内容に関して質問等ございましたらカスタマーサービスまでご連絡ください。

この書類は支払いの請求ではありません。

めざせ、担い手不足解消！

自治会・町内会 負担軽減 & IT 活用事例ブック

地域活性化コンサルタント 水津陽子 Yoko Suizu



こうすればうまくいく
自治会・町内会の
見直しの進め方！

組織&
ルールを
「昭和」から
「令和」へ
アップデート！

実業之日本社

ITどう活用する？ 若い人が参加するには？



9784408650067

ISBN978-4-408-65006-7

C2036 ¥1500E



1922036015003

定価 1650 円 (本体1500 円)⑩

実業之日本社



総務省が実施！全国的な実態調査で見た、 **自治会・町内会の現状と課題**

- 第1章 こんな自治会・町内会運営、自治体の依頼が加入率低下、担い手不足を招く
- 第2章 加入率低下、担い手不足を解消する自治会・町内会の運営の見直し
- 第3章 新たな参加、担い手を呼び込むIT活用&広報術
- 第4章 これが令和の新常識！自治会・町内会の先進的運営、活動事例集
- 第5章 自治会・町内会の活性化に向け、自治体に求められる役割と今後の施策
- 第6章 自治体の先進施策、取り組み事例に学ぶ

内 訳 明 細

令和6年 4月分 No. 2

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費	56,060	4/25・26
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費		
合 計	56,060	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	公明党							
参加者氏名	樋口 博已							
用務先	広島市・岡山市							
実施日	令和6年4月25日 (木) ~ 令和6年4月26日 (金)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿泊料
4/25	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	2 日 (3,000 円/日)	甲地方 泊 (15,900 円/泊) 乙地方 1 泊 (14,900 円/泊)
	名古屋 ~ 広島	528.2 KM	JR	8,580 円	円	6,030 円		
4/26	広島 ~ 岡山	161.3 KM	JR	8,580 円	円	3,780 円		
	岡山 ~ 名古屋	366.9 KM	JR	円	円	5,630 円		
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
小 計				18,680 × 1 18,680 円	× 0 円	16,480 × 1 16,480 円	6,000 × 1 6,000 円	14,900 × 1 14,900 円
合 計				56,060				

※精算

	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和 6年 5月 4日

実 施 日 時	令和 6年 4月 25日（木）14時00分 ～ 16時30分
参 加 者 氏 名	樋口博己 荒木美幸 山口智也 森智子 中川雅晶
用 務 先	広島県広島市
対 応 者	広島市 下水道局 施設部 計画調整課 課長 小林嵩宏氏 課長補佐 渡部允人氏 主任技師 島本裕介氏
目 的 ・ 内 容	広島市の浸水対策の取組について 1, ICTを活用した浸水対策施設運用システム及び大洲雨水貯留池の事業概要について 2, 本システムにかかるコストについて 3, システム導入後の浸水被害緩和の効果について 4, 実証研究後の自主研究における成果について 5, システム導入前後における市議会からの意見や評価について 6, 大洲貯留地の施設概要について 7, 大洲貯留地の雨水再利用計画の詳細について

報告・所感

広島市は、長い年月にわたる河川の浸食作用によって地表が川床近くまで削られてできた緩やかな起伏の地形である侵食平坦面地域となっており、特に中心市街地は標高 10m 以下のエリアが広がる地形である。

特に深刻な浸水被害が発生している地区（2,000ha）に関しては、令和 22 年度までに床上・床下浸水を解消させる取り組みが進められている。この地区では、吉島通り雨水幹線（約 40 億円令和 5 年度末完成）・中広通り雨水幹線（約 200 億円令和 9 年度末完成予定）・大洲雨水貯留池（詳細は後段）等の整備や、局所的な雨水マンホールも整備している。

ハード整備には、長い期間と多額の費用が必要となるため、自助であるソフト対策として、浸水ハザードマップの作成・公表や止水版設置補助金制度（上限 50 万円 1/2・500 万円/年予算・R2 年 27 件・R4 年 13 件・10 年ほどの期間限定補助制度・利用者は店舗が多い）等の対策を進めている。（下水道予算約 150 億円/年であるが、内約 100 億円老朽化対策・浸水対策は約 50 億円）

このような対策を進める中、国からの ICT を活用した実証実験を平成 26 年度に実施し、予算（2 億 1,400 万円）は全額国負担で市は現場を提供した。既存の雨水管にセンサー（光ファイバーで受信）を設置し水位情報を取り、センサー設置の雨水管付近の雨量情報・浸水情報を基に、浸水場所と予測時間を予想して雨水ポンプの早期運転をして浸水被害を低減していく。（ポンプには小型の電動型と大型のエンジン型があり、電動型は早期に始動できるが能力が小さい、エンジン型能力は大きいが始動に時間がかかるため、このタイムラグで浸水被害が広がる可能性がある→浸水想定が早期にわかれば浸水前にエンジン型を始動させて、対策ができる）

※年平均浸水被害軽減期待額：1 億 1,400 万円

課題として、センサーの更新は約 10 年となっており、設置位置が雨水管内であるため更新工事費用（市負担）は高額になる。また、集められた情報を分析できる職員の養成が必要である。

四日市市では今年度、歩道の縁石へセンサーを設置し冠水状況をリアルタイムで把握して浸水対応するモデル事業を行うことになっている。更に既存のハード設備を最大限活用できるよう、最新の ICT を取り入れた取組を早期に取り組むべきである。

◎大洲雨水貯留池

JR 広島駅及びその周辺地域（大洲排水区 533ha）の下水事業はほぼ完了していたが、近年の都市化の進展や局所的な豪雨による浸水反乱に対応した新たな対策の必要性があった。平成 17 年 9 月 JR 貨物ヤード跡地に新球場建設が決定した。このエリアは貨物ヤードが移転した後、空き地となっており雨が降れば自然に浸透していたが、球場が出来れば新たな浸水対策が必要となる。

このような状況から、急遽新球場建設前に球場地下に雨水貯留池建設が決定され、平成 17 年 11 月には詳細設計が着手し、平成 19 年 11 月に本体工事が完成し、これを受けて新球場建設の工事を着手した。平成 21 年 4 月雨水貯

留池を供用開始、新球場も工事が完了しシーズン開幕に間に合わせた。

- ・総工事費約 45 億円、維持管理費 500 万円/年（基本的に無人・内電気代 250 万円）

- ・貯留量 15,000 m³（7,000 m³×2+1,000 m³は中水として再利用）

- ・工期を短縮させるため、貯留内部の主要部材（柱・梁）及び床板型枠にプレキャスト鉄筋コンクリート部材を活用し、現場で組み立てている

見学会を開催しており、長期休みには子ども達が多く来場し、大変人気（見学者にだけ配布しているマンホールカードがもらえる）がある。

新球場建設のタイミングに合わせて、行政として急遽の意思決定には大変驚いた。四日市市でも公共施設の新築・改築時には、エリアの浸水状況を考慮した浸水対策機能を付加することが必要だと思う。

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和 6年 5月 4日

実施日時	令和 6年 4月 26日（金）10時00分 ～ 11時30分
参加者氏名	樋口博己 荒木美幸 山口智也 森智子 中川雅晶
用務先	岡山県岡山市
対応者	岡山市下水道局 下水道経営部下水道河川計画課 河川防災担当課長 都築修吾氏 下水道河川計画課 課長補佐 大西克弥氏 下水道河川計画課 河川防災室 主任 岸本健嗣氏
目的・内容	岡山市浸水対策の推進に関する条例について 1, 条例の制定にかかる意見について 2, 条例制定の流れについて 3, 条例に基づく浸水対策の推進体制について 4, 条例制定後の具体的な施策について 5, 市議会からの意見や指摘について 6, その他

報告・所感

「晴の国 岡山」と言われていたが、過去に何度かの豪雨災害に見舞われている。平成 23 年 9 月の台風 12 号は、大型でゆっくり進んだため、広範囲に雨雲がかかり続けた。多いところで 400 ミリ近い雨が降り、岡山県各地で土砂崩れが相次いだほか、9000 棟あまりの住宅が床上浸水や床下浸水の被害を受けた。

この災害は岡山市にとって大きなインパクトとなり、総合的対策が必要となった。その後平成 29 年 4 月「岡山市浸水対策の推進に関する条例」を施行し、同年 10 月に「岡山市浸水対策基本計画 2017」策定し、浸水対策の実効性を高めるため「岡山市浸水対策行動計画 2018」を平成 30 年 3 月に策定した。

（おおむね 30 年後の姿をイメージして浸水対策の基本方針を定めている）平成 30 年 7 月豪雨に対する対応で、基本計画・行動計画を一部見直している。そして、令和 5 年 3 月には、第 2 次短期（おおむね 5 年）及び第 2 期中期（おおむね 10 年）の目標を見直すため「岡山市浸水対策行動計画 2023」に改訂した。

岡山市浸水対策の推進に関する条例（以下、条例）第 9 条「雨水流出抑制施設の設置等」では、市が設置・管理する公共施設は雨水流出抑制施設の設置に努める。国及び他の公共施設にも雨水流出抑制施設設置の協力を要請している。現在建設中の市庁舎には雨水貯留（約 280 m³）・浸透施設等を設置する。また、市立の小中学校すべてに、雨水貯留タンクを設置（出前事業で啓発も）する。市道においては、透水性・排水性舗装を進めて約 2,400 m³の貯留効果を確保していく。

第 10 条「農業用水等の水位等の事前調整」では、浸水被害が予想される場合に市管理の農業用水の水位を利水者との事前協議の上、水位低下等の措置を図る。また、市以外の管理の農業用水も利水者の協力の下で水位低下等の措置への協力を図るよう努めるとなっている。当初は、利水と治水とで担当部署が違うため協議に時間を要したが、理解を得て進めている。

第 14 条「開発行為等における雨水排水計画の協議等」が義務化されている。3000 m³以上の開発において、建築行為等に対する雨水排水計画の協議が義務化しており、現在まですべてのケースで協議し対策（困難ケース 1 件あり、勧告はせず）が行われている。

第 19 条で「市民及び事業者への支援」では、3,000 m³以上の開発行為に対する補助金制度、田んぼダムの取り組みへの補助、浄化槽を雨水貯留槽への転用及び市民設置の雨水貯留タンク設置への補助、止水版設置（店舗が多い）への補助等をおこなっている。

第 20 条で「岡山市浸水対策推進協議会」では、浸水対策を推進するため専門職をはじめ市民団体等の外部有識者で構成する協議会を設置し、庁内には副市長を中心に関係局長で庁内の取り組み状況の取りまとめを行う連絡会議を設置、そして関係課長で個別事項の検討を行う連絡会議幹事会をそれぞれ設置して、PDCA サイクルの考え方で進行管理して実効性を確保している。

岡山市では何度かの豪雨による被害を受けて条例制定に至っておりますが、四日市市でも局地的・全市的な豪雨災害は発生しているため条例制定の必要性

を強く感じる。また、理念条例ではなく岡山市の様に具体的に推進できるような会議体も設置して実効性のある条例として策定していくべきである。そして豪雨災害は年々激しくなっているため、5年・10年の期間ではなく、更に長期の構想を持ち優先順位をつけながらハード・ソフト共に対策を講じていけるような条例・計画が必要と考える。

内 訳 明 細

令和6年4月分 No. 3

区 分	金 額	内 容
調査研究費	56,060	4 / 2 5 (木) 広 島 市 4 / 2 6 (金) 岡 山 市
研 修 費	44,920	4 / 8 (月) 研 修 (東 京)
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	2,970	書籍「子ども若者の権利と こども基本法」
要請・陳情活動費		
会 議 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費		
合 計	¥103,950	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	公明党							
参加者氏名	荒木 美幸							
用務先	広島市・岡山市							
実施日	令和6年4月25日 (木) ~ 令和6年4月26日 (金)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
4/25	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	2 日 (3,000 円/日)	甲地方 泊 (15,900 円/泊) 乙地方 1 泊 (14,900 円/泊)
	名古屋 ~ 広島	528.2 KM	JR	8,580 円	円	6,030 円		
4/26	広島 ~ 岡山	161.3 KM	JR	8,580 円	円	3,780 円		
	岡山 ~ 名古屋	366.9 KM	JR	円	円	5,630 円		
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
小 計				18,680 × 1 18,680 円	× 0 円	16,480 × 1 16,480 円	6,000 × 1 6,000 円	14,900 × 1 14,900 円
合 計				56,060				

※精算

	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和 6年 5月 4日

実 施 日 時	令和 6年 4月 25日（木）14時00分 ～ 16時30分
参 加 者 氏 名	樋口博己 荒木美幸 山口智也 森智子 中川雅晶
用 務 先	広島県広島市
対 応 者	広島市 下水道局 施設部 計画調整課 課長 小林嵩宏氏 課長補佐 渡部允人氏 主任技師 島本裕介氏
目 的 ・ 内 容	広島市の浸水対策の取組について 1, ICTを活用した浸水対策施設運用システム及び大洲雨水貯留池の事業概要について 2, 本システムにかかるコストについて 3, システム導入後の浸水被害緩和の効果について 4, 実証研究後の自主研究における成果について 5, システム導入前後における市議会からの意見や評価について 6, 大洲貯留地の施設概要について 7, 大洲貯留地の雨水再利用計画の詳細について

成 果 ・ 所 感

・広島市は瀬戸内海に面し、市の中心部を流れる太田川の河口に開けた三角州上に市街地が形成されている地形から、度々深刻な浸水被害に見舞われてきた。令和3年の大雨災害では64件の浸水被害が発生し、特に中心市街地における被害は深刻であった。このような近年の気候変動の影響による降雨に対し、広島市下水道局は既存の計画による下水道施設が完備されたとしても対応できないという危機感から、ハード対策、ソフト対策両面に渡る取り組みを推進してきた。そして、そこには財源や人員の確保が難しくなっている状況を踏まえ、今すぐできることとして「既存施設の能力を最大限活用する運用を行い少しでも浸水の緩和を図ることが重要」との考えがしっかりと確立されており、効果に繋がっているものと思われた。

・ハード対策としては雨水調整池を始め、局所的に床上・床下浸水が繰り返し発生している箇所を中心に雨水幹線の整備をし、更には緊急浸水対策として、雨水菅の増設、雨水マンホールポンプの設置を行なっている。中でもMAZDA Zoom Zoom スタジアム広島のグラウンド下に設置された大規模な雨水調整池は、グラウンド建設当時より「降った雨を一旦溜める」という発想で整備をされており、溜まった雨水を散水やトイレ、グラウンド周辺の水路に再利用するなど、循環型を意識した素晴らしい設計であった。これまで満杯になったのは数回であったとのことだが、この施設があること自体が市民の安心感に繋がっているものと思われた。また、施設は市民等に開放し、見学ができる点も市の浸水対策を間近で感じられる機会であると感じた。

・ソフト対策については、ICTを活用した浸水対策施設運用支援システムで雨量や水位の情報などを事前に収集し、早めの対応を可能とする取り組みを国の実証実験として行なっている。当システムは見えない水道管内を「見える化」する取り組みであり、それによって「浸水現象の見える化」と「ポンプ運転の効率化」が図られた。またシュミレーション上の効果ではあるが、2～29%浸水区域を軽減することが期待できるという結果が出ており、年平均浸水被害軽減期待額としては114万円の削減効果が算出されていた。一方で計測技術（故障等）の課題や、技術の日進月歩をどう考えていくか（当時光ファイバーは最新だったが）等、悩ましい問題もあるという説明には納得できた。

・本市も浜田貯留管やポンプ場の整備等、計画的に浸水被害を軽減する取り組みを進めているが、ハード整備には長い期間と多額の費用が発生する。広島市下水道局と同じようにハード整備に合わせてソフト対策による自助の促進や、最新技術を取り入れた他の先進市の対策も調査、研究していく必要があることを改めて感じた。

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和 6年 5月 4日

実 施 日 時	令和 6年 4月 26日（金）10時00分 ～ 11時30分
参 加 者 氏 名	樋口博己 荒木美幸 山口智也 森智子 中川雅晶
用 務 先	岡山県岡山市
対 応 者	岡山市下水道局 下水道経営部下水道河川計画課 河川防災担当課長 都築修吾氏 下水道河川計画課 課長補佐 大西克弥氏 下水道河川計画課 河川防災室 主任 岸本健嗣氏
目 的 ・ 内 容	岡山市浸水対策の推進に関する条例について 1, 条例の制定にかかる意見について 2, 条例制定の流れについて 3, 条例に基づく浸水対策の推進体制について 4, 条例制定後の具体的な施策について 5, 市議会からの意見や指摘について 6, その他

成 果 ・ 所 感

・岡山市が位置する岡山平野には、河川による沖積と新田開発による干拓で形成された広大なゼロメートル地帯が広がっているため、水害に脆弱な地形的特色がある。中でも平成30年7月豪雨では、床上約2,300棟を含む約6,200棟の甚大な浸水被害が発生し、被害総額は政令市で一位の約719億円にのぼったという。このような台風や集中豪雨等に対し、岡山市は行政による対策だけでは限界があるとし、市、市民、事業者が一体となった浸水対策を実施している。その具体策が「岡山市浸水対策の推進に関する条例の制定」（平成29年3月）と「推進体制」である。

・条例に基づき「岡山市浸水対策基本計画」と「岡山市浸水対策行動計画」を策定、ハード対策、ソフト対策を含めた総合的な浸水対策を段階的に整備し、浸水リスクを低減する目的とともに、市民、事業者の役割を明確にし、協働して浸水対策に取り組むという画期的な体制を整えている。

・また、着実に浸水対策を推進するために、条例の規定によって「岡山市浸水対策連絡協議会」を設置、基本計画、行動計画の進行管理について審議し、条例を実効性の高いものになっている点は非常に素晴らしいと感じた。

・協議会の下には岡山市の内部組織である、連絡会議、連絡会議幹事会が設置されており、全庁的に浸水対策に取り組む体制ができている。発足当初は部局による温度差があったことは否めないとのことであるが、繰り返す水害や、部局の移動等によって意識が徐々に醸成されていったようである。

・岡山市は営農が盛んであったということで、市内の用水路の水位を事前に低下させることで雨水の貯留効果を高めた取り組みは非常に画期的である。農業従事者の理解を得るための苦労はあったと推察するが、土地の特性を生かした素晴らしい取り組みであると感じた。

・条例については、第3章の「開発行為等における雨水排水計画の協議等」は、協議を義務化するという内容であるが、開発行為による地域住民の不安は本市でも起っている。条例制定はそれらの解決に向けた具体策の一つであり、大いに参考にしたいと感じた。

・ソフト対策の一つである「止水版設置の補助事業について」は、実績は少ないようであるが、これによって市民の浸水対策意識の醸成や、啓発効果を目的としていると聞き大いに納得した。

・岡山市と本市では土地の特性や産業構造にも違いはあるが、今回の視察で学んだ農業従事者との連携、条例制定による事業者との連携、止水版設置事業等のソフト対策による市民啓発は、今すぐにでも取り組むことができる対策である。ハードの整備とともにあらゆる手法を使って浸水対策に取り組まねばならないと改めて感じた。

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名		公明党						
参加者氏名		荒木 美幸						
用務先		東京						
実施日		令和6年4月8日						
目 的		研修						
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
4/8	四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	1 日 (4,500 円/日)	甲地方 泊 (15,900 円/泊) 乙地方 泊 (14,900 円/泊)
	名古屋 ~ 東京	366.0 KM	JR	6,380 円	円	4,720 円		
	東京 ~ 名古屋	366.0 KM	JR	6,380 円	円	4,720 円		
	名古屋 ~ 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
小 計				14,280 × 1 14,280 円	× 0 円	10,480 × 1 10,480 円	4,500 × 1 4,500 円	0 × 1 0 円
合 計				29,260				

※精算

	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

領収証

2024 年 4 月 8 日

四日市市議会 公明党

様

★

¥15,000

但 4/8 14時～ マインバー応用編 アフターコロナのデジタル戦略

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

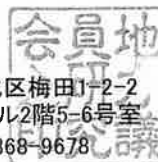
地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2

大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678



三十三銀行キャッシュサービスご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。

取引年月日										取扱店		機番		銀行番号		支店番号		科目・口座番号		お取引		 三十三銀行							
060401										0350		207												お振込み					
受付通番		万円		五千円		二千円		千円		500円		100円		50円		10円		5円		1円		お取引金額							
2854		001				006																¥15,000							
時刻		通番		手数料		約		銭		お取引後残高												「お取引後残高」欄部にマイナス「-」がついているときは、お取引口座の借入残高を表わしています。							
12:19		004685		¥660				¥340																					

ご案内

楽天銀行
普通 口座番号7128969
シトリーセミナー 様へ
アラキ ミキ 様から
電話番号090-3959-9510

第四営業支店

振込通番000046

令和6年4月1日(月)

三重県四日市市議会 公明党
荒木美幸 様

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

入金確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。
受講料のお振込みを下記のとおり確認いたしました。
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。
ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額
① 2024年4月8日(月)14時～榎並講師【東京】マイナンバー活用編 アフターコロナのデジタル戦略	¥15,000
領収書宛名：	四日市市議会 公明党 様
お振込み金額：	¥15,000
お振込み口：	令和6年4月1日(月)
お振込み名義：	荒木美幸 様

※新型コロナウイルス感染予防における対策を徹底の上、少人数にて開催させていただきます。
※何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。
※東京会場につきましては、国際ビル2階、区画「リファレンス」までお越しください。
※(新国際ビルではございません。)

研修報告書

令和6年4月9日

実施日時	令和6年4月8日（月） 14:00～16:30
参加者氏名	荒木美幸
用務先	東京都千代田区丸の内3丁目1-1 リファレンス国際ビル2F
講師	行政システム株式会社 行政システム総研 顧問 蓼科情報株式会社 管理部 主任研究員 榎並 利博 氏
目的・内容	議員が知っておきたいマイナンバーカード制度の基本 マイナンバー（応用編）アフターコロナのデジタル戦略 ・マイナンバーとマイナンバーカード ・デジタル手続法とデジタル・ガバメント ・自治体DX推進計画とマイナンバー ・マイナンバーカードの普及と利活用 ・新型コロナ対応とデジタル改革関連法 ・デジタル改革関連法によるマイナンバーとカードの活用拡大 ・マイナンバーとプライバシー再考～新型コロナの経験から～ ・諸外国の事例

成 果 ・ 所 感

○本市におけるマイナンバーカードの普及は、国の取り組みが後押しとなり令和6年度3月末時点で70.8%となった。しかし、市民のマイナンバーカードに対する信頼性は未だ低く、取得はしたものの効果的な活用には繋がっていない。講師から高齢の女性の取得率が低いというお話があったが、今後「書かない窓口」を推進していく上で、最も必要な年齢層の取得が低いというのは課題といえる。

○市民の不安を取り除く取り組みとして、マイナ・ポータルは利用者の安心・信頼につながるツールであることを初めて知った。マイナ・ポータルから行政がいつ、どの情報をやりとりしたか「やりとり履歴」を通して確認できることは、不正の防止にも繋がり画期的である。こうした内容をあまりにも知らなかったことは反省である。

また、マイナンバーとマイナンバーカードの基本的な違いも押さえておくべき内容であると感じた。

○マイナンバーカードは、法に基づいて、非常に高いセキュリティのもと運用されていることも改めて確認できた。ここを市民に理解できるように説明していくことが議員に求められると感じた。

○マイナンバーと権力という話は興味深かった。マイナンバー無しでは今日の行政事務は成り立たない。よって、私たちが考えなければならないことは「マイナンバーを使わない」のではなく「デジタルの力を使って、どのように権力を制御していくかを考えることが重要」という内容は非常に深いと感じた。

○人権という視点で考えれば、国家からマイナンバーによって個人の情報を監視されることは許されないが、逆に生活や福祉的なサービス等が必要とする場合、必要な情報は管理されていて当たり前である。寧ろ行政が情報を持っていなければ適切なサービスを受けられない。「国は余計な干渉をするな」しかし「困った時は国が助けてくれ」という我儘は難しい。よって、マイナンバーカードの利点をよく理解し、その上で人権をどう守っているのかをマイナポータルを活用して監視すべきであろう。本研修はマイナンバーカードとは、国民自身が政府をデジタルで監視できる仕組みであることを理解できた貴重な機会であった。

令和6年4月1日(月)

三重県四日市市議会 公明党
荒木美幸 様

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。
お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。
ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額
① 2024年4月8日(月)14時～榑並講師【東京】マインバー応用編 アフターコロナのデジタル戦略	¥15,000
領収書宛名：	四日市市議会 公明党 様
ご請求額：	¥15,000
【お振込み口座】※振込手数料はお客様負担をお願いいたします。	
楽天銀行 第四営業支店	
普通 7128969	
名義 一般社団法人CKセミナー	

※新型コロナ感染予防における対策を徹底の上、少人数にて開催させていただきます。
※何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。
※東京会場につきましては、国際ビル2階、区画「リファレンス」までお越しください。
※(新国際ビルではございません。)

議員が知っておきたい マイナンバー制度の 基本 in東京

講師

えなみ としひろ
榎並 利博

行政システム株式会社
行政システム総研 顧問、
夢科情報株式会社 管理部
主任研究員

4月8日(月)

5月20日(月)

10:00~12:30

マイナンバー **基礎編** マイナンバーと新型コロナ

- ・我が国における番号制度の経緯
- ・マイナンバーへの動き
- ・マイナンバー法の意義とその概要
- ・自治体業務への影響
- ・マイナンバー法・個人情報保護法の変化
- ・情報漏えい問題とその影響
- ・新型コロナとマイナンバー：露呈した課題と今後

14:00~16:30

マイナンバー **応用編** アフターコロナのデジタル戦略

- ・マイナンバーとマイナンバーカード
- ・デジタル手続法とデジタル・ガバメント
- ・自治体DX推進計画とマイナンバー
- ・マイナンバーカードの普及と利活用
- ・新型コロナ対応とデジタル改革関連法
- ・デジタル改革関連法による
マイナンバーとカードの活用拡大
- ・マイナンバーとプライバシー再考、新型コロナの経験から

4月9日(火)

5月21日(火)

10:00~12:30

自治体と情報 **基礎編** 情報から見る自治体の仕事

- ・住民サービスの要、住民基本台帳とマイナンバー
- ・住民の生活を支える税と社会保障
- ・住民と地域をつなぐ地図情報
- ・インターネットと住民サービス
- ・個人情報とプライバシー
- ・情報セキュリティとサイバー攻撃

14:00~16:30

自治体と情報 **応用編** デジタル庁と自治体DXの推進

- ・情報化の動向とデジタル・ガバメント
- ・Society5.0とデジタル・トランスフォーメーション
- ・自治体戦略2040構想と自治体DX推進計画
- ・新型コロナとデジタル改革関連法(新IT基本法とデジタル庁創設)
- ・デジタル社会形成整備法と個人情報保護法見直し
- ・自治体システムの標準化とガバメント・クラウド

講師
紹介

1981年 東京大学文学部卒業。1981年 富士通株式会社入社、自治体向け情報システムの開発作業に従事。1996年 株式会社富士通総研へ出向、電子政府・電子自治体、地域活性化分野を中心に研究活動を行う。住基ネットの時代より番号制度の研究に携わり、各種団体活動を通じてマイナンバー制度の実現へ取り組む。また、地域活性化においては、事例研究とともに地方活性化レストランの実践活動も行う。
『自治体のIT革命』、『社会変革する地域市民』、『地域イノベーション成功の本質』、『共通番号(国民ID)のすべて』、『企業のためのマイナンバー取扱実務』、『医療とマイナンバー』など、電子政府・地域活性化関連およびマイナンバーに関する著書多数。

0012-3037

領収書

00124619号

(税込 10.0% 対象額
(10.0% 消費税等¥2,970)
¥270)

四日市市議会 公明党(荒木) 様

¥2,970-

(消費税等
品名

¥270 を含みます。)

2024年04月06日 上記の通り領収しました
株式会社 近鉄百貨店
四日市店
電話059(353)5151

登録番号: T3120001098201

ご利用明細
(領収書発行済み)

2024年04月06日(土)11:45

内 書籍

4204-1799-10003

¥2,970 1点 ¥2,970

小計 1点 ¥2,970

(税込 10.0% 対象額 ¥2,970)

(10.0% 消費税等 ¥270)

「#」は軽減税率対象商品です。

合計 ¥2,970

(うち消費税等 ¥270)

現金 ¥2,970

お預り ¥3,000

お釣り ¥30

売場名: 丸善書店 19100

プロパー

販売員 店: 9300

売場内線: 359-2340

POSNo. : 0012 取引番号: 3037



子ども若者の
権利と政策

1

末富芳 編集
秋田喜代美 監修
宮本みち子

子ども若者の 権利と こども基本法



いま、一步を
踏み出すことも、
君の権利である。

子どもや若者の幸せや権利を尊重する社会を実現するためにはどうしたらよいのか。子ども若者の「権利」を根源から考え、「政策」をつくり継続していくための、議論の発端となるシリーズの誕生！こども基本法成立、こども家庭庁の発足後、初となる概説書。

明石書店



9784750356587



1920336027009

ISBN978-4-7503-5658-7

C0336 ¥2700E

定価（本体2,700円＋税）

執筆
西崎 萌

野村 武司

西野 博之

高祖 常子

山口 有紗

駒崎 弘樹

辻 由起子

竹内 和雄

川瀬 信一

土肥 潤也

遠藤 洋路

渡辺 由美子

中村 雅子

渡邊 すみれ

本シリーズは、子ども若者自身の権利を尊重した実践、子ども政策、若者政策をどのように進めるべきか、いま（現在）の状況を整理するとともに、これから（今後）の取り組みの充実に展望することを目的とする。子ども若者の権利、ことも基本法に込められた理念や願い、それらを子ども若者とともに実現していくか、当事者、実践者、研究者や政治・行政のアクターによる論稿をまじえることで、日々の実践の中にあっても、子ども若者や関わる大人たちが「共通のビジョン」を持ちながら進んでいくための、手がかりとなれば幸いである。

保育・教育・福祉や司法、労働、医療等の分野で子ども若者と関わる大人たち、子ども若者自身など、子ども若者の権利をこの国・社会において実現するために、ともに道を進んでくださる方々に届くことが、編著者一同の願いである。

（巻頭言より）

内 訳 明 細

令和 6 年 4 月分 No. 4

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費	56,060	4/25～26 広島市、岡山市視察旅費
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費	15,260	タブレット付属品 (フィルム、ペン)
合 計	71,320	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	公明党							
参加者氏名	山口 智也							
用務先	広島市・岡山市							
実施日	令和6年4月25日 (木) ~ 令和6年4月26日 (金)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
4/25	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	2 日 (3,000 円/日)	甲地方
	名古屋 ~ 広島	528.2 KM	JR	8,580 円	円	6,030 円		泊
4/26	広島 ~ 岡山	161.3 KM	JR	8,580 円	円	3,780 円		(15,900 円/泊)
	岡山 ~ 名古屋	366.9 KM	JR	円	円	5,630 円		乙地方
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		1 泊
	~	KM		円	円	円		(14,900 円/泊)
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
小 計				18,680 × 1 18,680 円	× 0 円	16,480 × 1 16,480 円	6,000 × 1 6,000 円	14,900 × 1 14,900 円
合 計				56,060				

※精算

	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和 6年 5月 4日

実 施 日 時	令和 6年 4月 25日（木）14時00分 ～ 16時30分
参 加 者 氏 名	樋口博己 荒木美幸 山口智也 森智子 中川雅晶
用 務 先	広島県広島市
対 応 者	広島市 下水道局 施設部 計画調整課 課長 小林嵩宏氏 課長補佐 渡部允人氏 主任技師 島本裕介氏
目 的 ・ 内 容	広島市の浸水対策の取組について 1, ICTを活用した浸水対策施設運用システム及び大洲雨水貯留池の 事業概要について 2, 本システムにかかるコストについて 3, システム導入後の浸水被害緩和の効果について 4, 実証研究後の自主研究における成果について 5, システム導入前後における市議会からの意見や評価について 6, 大洲貯留地の施設概要について 7, 大洲貯留地の雨水再利用計画の詳細について

成果・所感	(ハード対策) ○本市における浜田通り貯留管等の整備のように、広島市でも中心市街地のうち、特に深刻な浸水被害が発生している地域については新たな雨水幹線(増補管)・ポンプ場を整備し令和22年度までに床上・床下浸水を概ね解消させるとのことであった。 ○JR広島駅周辺地域はもともと浸水対策の必要性が高かった場所であったが、広島東洋カープの新しい本拠地である新野球場(指定管理)の建設のタイミングを好機と捉えた広島市はグラウンド下に雨水貯留地の設置を早期に決定したとのことであった。 ○既設の下水道管のキャパを超えた雨水は貯留地に流れるようになっていく。雨水貯留水槽は1万4千㎡、その他にグラウンドへの散水などに利用する再利用水槽1千㎡を備えるが、その再利用分は市民への広報目的にせせらぎ水路と呼ばれる人工的な小川にも利用されている。 ○浸水被害の多い地域において特に公共的な施設を今後新たに建設する際に、費用対効果が見込めるのであれば大規模な雨水貯留地の建設も検討できるのではないかと感じた。 (ソフト対策) ○光ファイバーを活用しての「見える化」により、早期運転など効率化を図れたほか、そうした知見を通して将来建設予定の雨水幹線・雨水ポンプ場の施設規模の見直しによる事業費の抑制にも繋がったとのこと。 ○早期運転による効率化については、特にディーゼルポンプは数分起動が遅れると致命的になることから非常に重要であるとのことであった。 ○これまでは研究段階として一部の職員しか情報を見ることができなかったが、今後は運用段階としてより多くの職員が情報を共有できるようにし、更に将来的には市民にも広く情報提供すること(避難行動へ) ○これまでの実証事業を通して「浸水現象の見える化」「ポンプ運転の効率化」という効果を得た一方、水頭圧による光水位計の故障や管敷設の際の光ファイバーへのダメージなど課題も見えてきたとのこと。 ○年平均浸水被害軽減期待額をコストと比較すると僅か2年でペイできる。 ○こうした技術は日進月歩であり近年では光ファイバーより無線を使う手法もあり判断は難しいが、いずれにせよ検討の必要性は高いと感じた。
--------------	--

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和 6年 5月 4日

実施日時	令和 6年 4月 26日（金）10時00分 ～ 11時30分
参加者氏名	樋口博己 荒木美幸 山口智也 森智子 中川雅晶
用務先	岡山県岡山市
対応者	岡山市下水道局 下水道経営部下水道河川計画課 河川防災担当課長 都築修吾氏 下水道河川計画課 課長補佐 大西克弥氏 下水道河川計画課 河川防災室 主任 岸本健嗣氏
目的・内容	岡山市浸水対策の推進に関する条例について 1, 条例の制定にかかる意見について 2, 条例制定の流れについて 3, 条例に基づく浸水対策の推進体制について 4, 条例制定後の具体的な施策について 5, 市議会からの意見や指摘について 6, その他

成 果 ・ 所 感	○基本的な考え方⇒ハード整備は多くの時間と財源が必要であることから、ハード・ソフト対策を含めた総合的な浸水対策の実施が重要。 ○条例の推進体制⇒外部有識者をトップとする「協議会」を設置し、基本計画の策定、行動計画の進行管理の審議を実施、その下に庁内組織である連絡会議・幹事会を設け取組状況のとりまとめを実施している。 ○公園の整備や公共施設の建て替えに合わせて雨水流出抑制施設を設置。これは広島市でも同様に推進しており、参考にすべきポイント。民間をリードする意味でもこうした取組は重要であるとのことであった。また建設部局等との庁内連携が極めて重要であり、共通認識を図る上でも条例を持つ意味は大きいと思われる。 ○大雨が予測される場合、用水路の水位に低下させることで用水路に貯留能力を持たせ、浸水害の発生を抑制する取組みをされている。当初、「利水」と「治水」は相反するというイメージがあったようだが、過去からの災害の教訓から農政部局との庁内連携、農業関係者に対し理解を求めていったとのこと。平成30年の西日本豪雨では取組みを進めている地区では浸水範囲が低減されるなど効果が認められたとの説明があった。これまで水量の調整による農業への悪影響はないとのこと。 ○事業者が面積3000㎡以上の土地又は敷地における開発行為、建築物の建築、駐車場の設置、舗装を行う際には雨水流出抑制対策を定めた計画を市と協議することを条例で義務付けている。これまで、ほぼ全てのケースで民間事業者の協力を得られているとのこと。3000㎡の基準に関しては、窓口対応の可否も含めて検討した結果とのことであるが、比較的大規模なケースを対象とすることによって、結果的に浸水対策として効果が大きいとの説明があった。雨水流出抑制施設設置については下水道（雨水）事業計画区域内が補助率1/3(上限500万円)、その他の区域が補助率1/6(上限250万円) 本市においてもこうした取組みを検討すべき。 (まとめ) 条例制定以前は浸水対策は市がハード整備をするものとのイメージが強かったが、条例により市民や事業者にもハード整備だけでなく、オール市民でソフト対策も進めていくことの重要性が認識されるようになったとの事。但し、そのためには庁内連携をはじめ不断の努力が欠かせないであろうと強く感じた。本市の浸水対策に活かせるよう努力したい。
------------------	---

Joshin

四日市泊イオンタウン店

059-348-4011

お問合せNo.: 1883-4915-22264



出張修理のご依頼なら

アフターサービスコールセンターへ

0570-0556-31

9時～19時(年末年始除く)

印紙税申告納
付につき浪速
税務署承認済

領収書 (お買上明細書)

2024年04月04日(木) 13時17分

No. 22264

0001:お持帰

7783

会員:XXXXXXXX478727

4549576127422 パソコン付属品

71P*

EYU-00047(PEN/4096PR

1個

12,980

(税別価格 11,800)

4549550179423 フィルム

12P*

TB-MSG20FLFANG

1個

2,280

(税別価格 2,073)

クーポン発行枚数: 1枚

税込小計

15,260

《税入合計》

¥15,260

内消費税等

1,387

(10% 対象額 15,260 消費税 1,387)

(ジャックス)

15,260

現金(J-Debit含む)及び金券等に含まれる消費税等

0

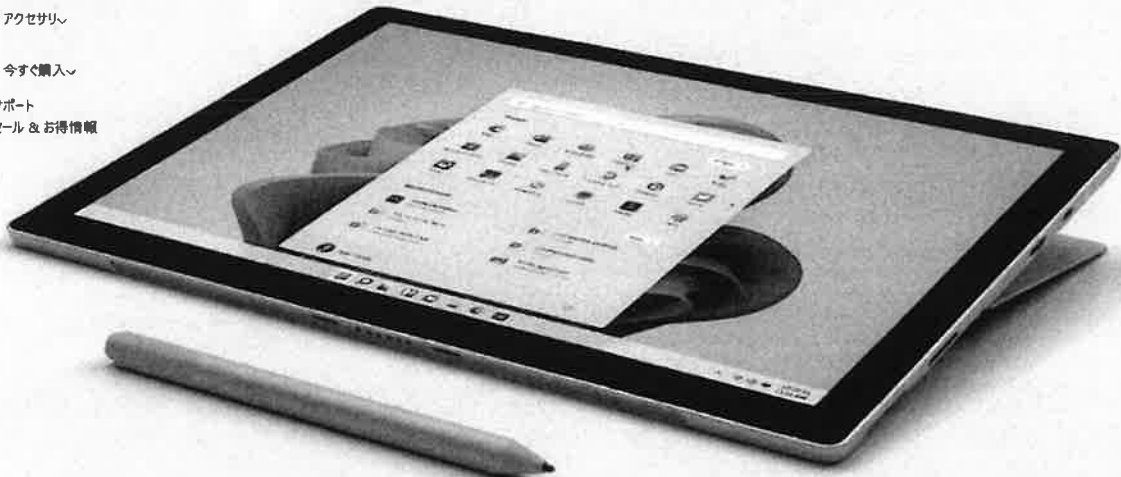
お預り

¥ 0

お釣り

¥ 0

(「税別価格」は参考表示です)



Surface ペン - プラチナ

♡ 欲しい物リスト

Surface ペンで、画面での自然な入力をご体験ください。ペン先には高精度のインク機能、反対側には消しゴム機能を搭載している、伝統的な形状のペンです。Surface ペンは多様なモビリティ ニーズを満たすように設計されており、Shapeways から入手できる 3D 印刷ペン グリップでカスタマイズできます。^{1,2}

さまざまな Surface デバイスと互換性があります。³

🕒 開じる

安心して Surface をお買い物

Microsoft Store では Surface 製品の 60 日返品保証など魅力的な特典をご用意しています。

他の色をお探しますか？

[今すぐ購入 >](#)

¥12,980 (税込)



プラチナ

最短で 5月14日 にお届け

標準の発送方法では送料は無料です。返品も無料でできます。

[3D プリントを使い始める >](#)

¥11,682 小中高及び大学、専門学校に在籍する全ての学生とその両親、教育機関関係者がご利用いただけます。他のキャンペーンとの併用はできません。

[利用資格を調べる >](#)

概要 技術仕様

制限なしに思いのままをクリエイト

Surface ペンは、自然な書き込みと描画のエクスペリエンスを提供します。インクは、ほとんど遅延や待ち時間なくリアルタイムに流れ出します。ピンポイントの精度で書いたり描いたり、チルトのサポート⁴によりスケッチをシェーディングしたり、対応するさまざまなアプリケーションでクリエイティブな作業を行うことができます。

内 訳 明 細

6年 4月分 No. 5

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費	56,060	4/25~26 広島市・岡山市 視察
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	2,970	書籍「子ども若者の権利 とこども基本法」
要請・陳情活動費		
会 議 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費		
合 計	59,030	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅 費 明 細

会 派 名	公明党							
参加者氏名	森 智子							
用務先	広島市・岡山市							
実施日	令和6年4月25日 (木) ~ 令和6年4月26日 (金)							
目 的	視察							
月日	発 着	路 程	路線	運 賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
4/25	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	2 日 (3,000 円/日)	甲地方 泊 (15,900 円/泊) 乙地方 1 泊 (14,900 円/泊)
	名古屋 ~ 広島	528.2 KM	JR	8,580 円	円	6,030 円		
4/26	広島 ~ 岡山	161.3 KM	JR	8,580 円	円	3,780 円		
	岡山 ~ 名古屋	366.9 KM	JR	円	円	5,630 円		
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
小 計				18,680 × 1 18,680 円	× 0 円	16,480 × 1 16,480 円	6,000 × 1 6,000 円	14,900 × 1 14,900 円
合 計				56,060				

※精算

	運 賃	特別料金	特・急料	日 当	宿 泊 料
精 算 額	円	円	円	円	円
差 引 額					
過 不 足 の 理 由					

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和 6 年 5 月 4 日

実 施 日 時	令和 6 年 4 月 25 日（木）14 時 00 分 ～ 16 時 30 分
参 加 者 氏 名	樋口博己 荒木美幸 山口智也 森智子 中川雅晶
用 務 先	広島県広島市
対 応 者	広島市 下水道局 施設部 計画調整課 課長 小林嵩宏氏 課長補佐 渡部允人氏 主任技師 島本裕介氏
目 的 ・ 内 容	広島市の浸水対策の取組について 1, ICTを活用した浸水対策施設運用システム及び大洲雨水貯留池の事業概要について 2, 本システムにかかるコストについて 3, システム導入後の浸水被害緩和の効果について 4, 実証研究後の自主研究における成果について 5, システム導入前後における市議会からの意見や評価について 6, 大洲貯留地の施設概要について 7, 大洲貯留地の雨水再利用計画の詳細について

成果・所感

ICTを活用した浸水対策施設運用支援システムの活用は、画期的と考える。地域的な課題解決のため、元の管路で対応しきれない雨量を浸水させないため、さらに大きな管路の建設をする必要があり、そしてポンプについてもさらに大きなものが必要、となると、まずそれには多額の費用と長い期間が必要であることを考えると、実証実験としてこの運用支援システムの導入は必要の措置であったと思われる。システム導入には、平成26年～27年にかけて実証実験を開始したが、市の負担金額はなし、光ファイバーとセンサー設置にかかる費用と動作確認、運用システム構築と実証について、計2億円の費用は共同体の構成員で賄っている。システム導入後、浸水被害緩和の効果は出ていて、約2年で負担額を回収しているとのこと。管きょ内の水位を見える化したことで、「浸水現象の見える化」「ポンプ運転の効率化」が図られた。ただし、運用に当たり課題もある。計測技術にかかる光水位計が水頭圧によって故障が生じることから、設置個所の詳細を検討する必要がある。交換については市の負担になる。情報伝達技術については、下水道光ファイバーを使用しているが、敷設ルートの詳細を検討し、管更生を事前に行う必要がある。今後は、運用情報の内部共有が課題、現在の運用は一部の地域のみで、他の中心市街地までシステムを拡張する必要があるが、再度同じ費用2億円が必要となる。ただ技術は日進月歩で日々進んでいて、今後は光ファイバーでなく、クラウド上の活用をしていくことが求められる。他のソフト対策として、止水板設置補助金制度を設けているが、実績が思ったより少なかった。制度開始の令和2年でも27件で、ほとんどがビルやマンションでの利用、ということで、内7件が一般の一軒家、というのは、やはり少ないと感じた。大量の降雨時には、スピード感をもって対応できるので、非常に有効であると考えますが、実態としては少なく、広島市では10年をもって一通り終える予定とのこと。本市でも止水板設置にかかる費用の補助制度をかつて求めたが、他自治体での実績が少ないとの答弁があり、やはり家屋の形状から止水板設置が難しいことも多いと聞き及ぶが、その通りなのかと思った。

ハード対策としての大洲雨水貯留地については、球場建設時から、雨水貯留池をグラウンド下に建設する予定で進められ、現在該当地域はほとんど浸水被害が見られないほど効果を発揮している。貯留池の中は、排気ダクトによりおいの充満が見られず、安心感があつた。屋根に降った雨を、再利用していることも興味深い。本市においても、今後ますます降雨量が増え、局所的な豪雨の発生も見込まれることから、浸水発生がクラウド上で確認できる仕組みができるよう今後大いに期待し、浸水で悩む市民がいなくなるよう進めていきたい。

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和 6年 5月 4日

実 施 日 時	令和 6年 4月 26日（金）10時00分 ～ 11時30分
参 加 者 氏 名	樋口博己 荒木美幸 山口智也 森智子 中川雅晶
用 務 先	岡山県岡山市
対 応 者	岡山市下水道局 下水道経営部下水道河川計画課 河川防災担当課長 都築修吾氏 下水道河川計画課 課長補佐 大西克弥氏 下水道河川計画課 河川防災室 主任 岸本健嗣氏
目 的 ・ 内 容	岡山市浸水対策の推進に関する条例について 1, 条例の制定にかかる意見について 2, 条例制定の流れについて 3, 条例に基づく浸水対策の推進体制について 4, 条例制定後の具体的な施策について 5, 市議会からの意見や指摘について 6, その他

成果・所感	海抜0メートルという水害に脆弱な地形の岡山市は、平成23年、30年と記録的な雨量を観測し、甚大な被害を受けた。ハード整備には多くの財源と時間が必要であり、なかなか進まない現状の課題に、市や市民、事業者が連携・協働して浸水対策に取り組むための仕組みづくりとして浸水対策の推進に関する条例を制定した。条例により市の浸水対策の基本的な考え方を明示することで、市、市民、事業者が一体となって浸水対策の理念を共有できたことはすべての取組に大きな成果を与えたようだ。一定規模以上の民間開発等に対しては、事前協議の義務化をしたことは、注目に値する。開発行為後に浸水被害は出ていないこと、事前協議を対応しない事業者もほとんどいない、とのことは安心できる。開発行為等での事前協議義務化は是非とも本市にも取り入れたい視点である。23年の豪雨による浸水被害の経験から市民の意識は浸水対策の必要性を徐々に大きく感じていたことも条例制定後の成果につながっている。 雨水貯留タンクや止水板設置への補助制度は、件数はそれほど大きくはないものの、補助制度を創設・拡充することで、意識の向上に寄与できている、ということを明確にご教示いただき、大変良かった。本市においても訴えていきたい。 また、条例の中で、浸水対策推進協議会を設置し、行動計画の進行管理について審議を実施している点も成果を上げている理由であろうと考える。本市においても、課題解決のため条例制定に向けて意識を高めていきたい。
--------------	--

領収証

NO. 0167 - 11-000806

四日市市議会 公明党

様

2024年04月06日

担当者: [REDACTED]

¥2,970-

但

内訳 10%対象 税込金額 ¥2,970- 内消費税 ¥270-
上記正に領収致しました

責任者: [REDACTED]

支払内訳

現金等: ¥2,970-

クレジット: ¥0-

その他: ¥0-

株式会社 三洋堂書店

登録番号 T3180001105050

蕨野店

TEL 059-394-5134

本社 名古屋市瑞穂区新開町18番22号

この紙は感熱紙を使用しております。

保管にはご注意ください。

0066

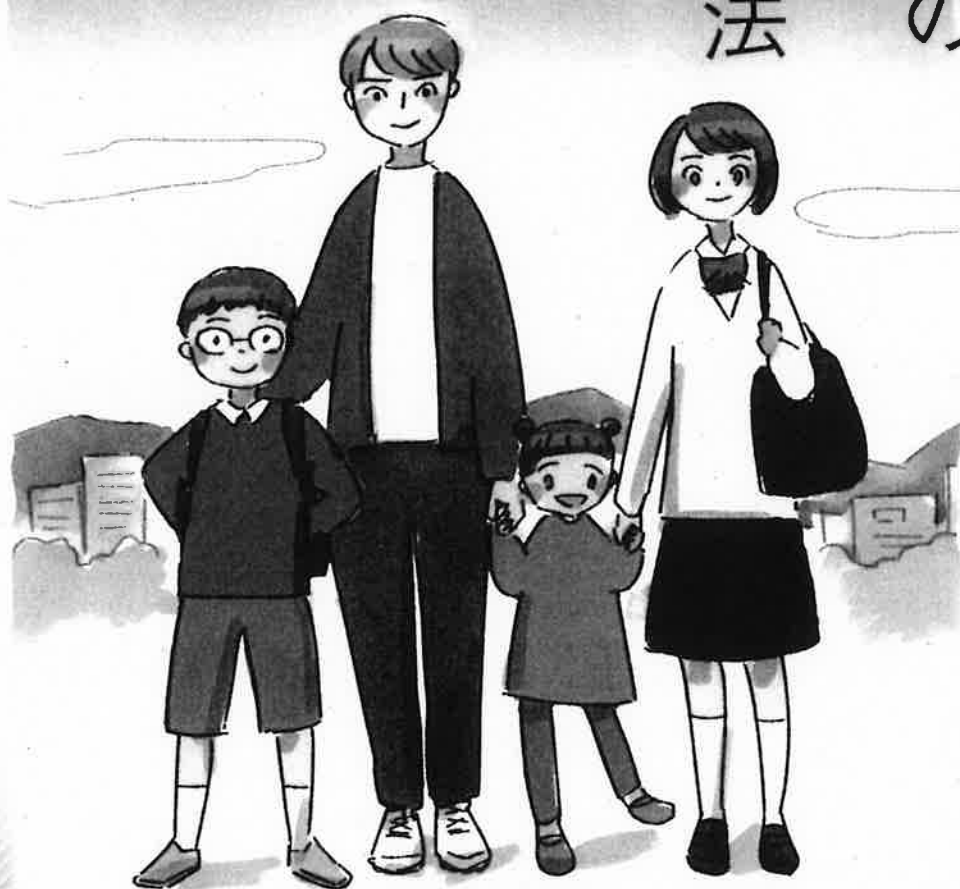
定価 10%

子ども若者の
権利と政策

1

末富 芳 編著
秋田喜代美 監修
宮本みち子

子ども若者の 権利と こども基本法



明石書店

子ども若者の
権利と政策

1

子ども若者の権利とこども基本法

末富芳・秋田喜代美・宮本みち子 一監修

末富芳 一編著

明石書店



9784750356587



1920336027009

ISBN978-4-7503-5658-7

C0336 ¥2700E

定価 (本体2,700円+税)

執筆 西崎萌

野村武司

西野博之

高祖常子

山口有紗

駒崎弘樹

辻由起子

竹内和雄

川瀬信一

土肥潤也

遠藤洋路

渡辺由美子

中村雅子

渡邊すみれ

内 訳 明 細

6 年 4 月分 No. 6

区 分	金 額	内 容
調 査 研 究 費		
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
広 報 費	41,360 千	会派広報誌 3000 枚
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 費	25,350 千	コピー機リース料・カウ ント 4 月分
	12,276 千	NHK 放送受信料 R6.4~R7.3 月分
	6,838 千 4378 千 2460 千	A4 コピー用紙
合 計	85,824	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりです。なお操作が正しく
終了しなかった場合は、係までお問い合わせください。

☆☆ご出金☆☆

お取引金額 ￥41,360

お取引後残高*****

お受取人
三十三銀行
楠支店
当座 0032359
1) シオハマイソサツ 様

ご依頼人
ヨツカイチツキ"カイ コウメイトウ 様

電話番号

取引年月日	取扱店	機番	時刻	受付番号
060424	0105051	14:39	0092	
銀行番号	支店番号	口座番号		
0154				
通番	000483	ご説明コード		

三十三銀行

請求書

No. _____

四日市市議会公明党 様

毎度有難うございます。下記の通りで請求申し上げます。

2024年 4月 23日

有限会社 しおはま印刷

取締役 内山 泰久

塩浜工場 四日市市塩浜570-1

〒510-0863 TEL(059)346-4164 FAX346-4196

楠店 四日市市楠町南五味塚155-3

〒510-0104 TEL(059)397-8778 FAX397-8779

登録番号 T9190002020465



品名	数量	単価	金額
voice action 2024.4.24発行 3000枚	3000枚		37600
300枚 三ツ折 + 1			
小計(10%対象 税抜金額)			37600
消費税(10%)			3760
税込合計金額			41360

取引銀行 三十三銀行 楠支店 当座 32359 / 百五銀行 楠支店 普通 220849 (有)しおはま印刷

納品書

No. _____

四日市市議会公明党 様

毎度有難うございます。下記の通り納品いたしました。

2024年 4月 23日

有限会社 しおはま印刷

取締役 内山 泰久

塩浜工場 四日市市塩浜570-1

〒510-0863 TEL(059)346-4164 FAX346-4196

楠店 四日市市楠町南五味塚155-3

〒510-0104 TEL(059)397-8778 FAX397-8779

登録番号 T9190002020465

品名	数量	単価	金額
voice action 2024.4.24発行 3000枚	3000枚		37600
300枚 三ツ折 + 1			
小計(10%対象 税抜金額)			37600
消費税(10%)			3760
税込合計金額			41360

過去最高!

1,373億円! 令和6年度一般会計当初予算!

「新たな未来に向けた元気都市創造予算!」へ
公明党の取り組みが大きく反映(新規・拡充)しました!!

子育て・教育

【新規】こども計画策定事業費

令和5年度12月に国が示した「こども大綱」の趣旨を踏まえ、「こどもまんなか社会」の実現のため、市町村こども計画として「四日市市こども計画」を策定!

【新規】子ども医療費

令和6年9月診療分から、子ども医療費女性の対象年齢が「18歳年度末まで」に拡大!

【拡充】多胎児育児支援事業

令和6年度からはこれまでの支援に加え、新たに妊娠中から2歳児未満の多胎児を養育している家庭が「家事等援助」を受けるための事業が始まります!

【拡充】不登校対策推進事業

中学校における居場所と学習機会の確保のため、校内ふれあい教室の設置拡充とその専任教員が配置されます!

福祉・医療・健康

【新規】若年がん患者在宅医療支援事業費

介護保険の対象とならない若年のがん患者の在宅療養生活を支援し、患者と家庭の負担を軽減するため、訪問介護や福祉用具の貸与に係る費用を助成する予算が計上され、10月に助成制度開始!

【新規】带状疱疹ワクチン接種公費助成事業

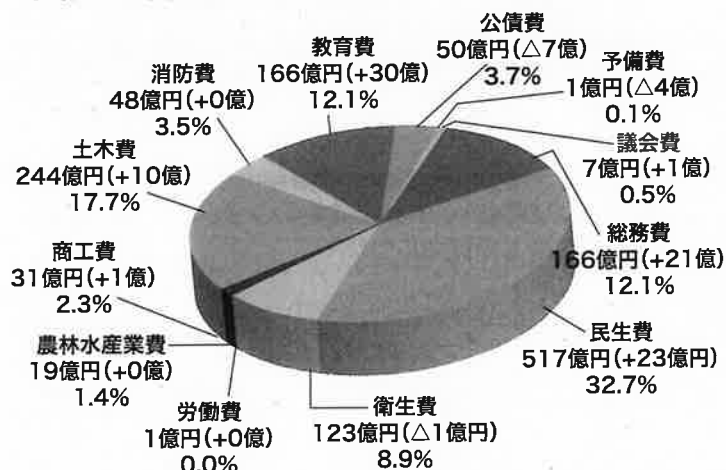
加齢などの免疫力の低下によって、80歳までに3人に一人が発症すると言われている带状疱疹を予防するため、带状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成!

【新規】高齢者終活支援事業費

増加する身寄りのない高齢者が、安心して「備え」ができるように相談窓口や終活情報登録事業が始まります!



令和6年度歳出予算(款別) 1,373億円



生活・住居

【新規】空家等対策事業費

空き家の倒壊等により、周辺の建築物や通行人等への被害が及ぶことを防止するため、市が認定した特定空き家について除却に必要な工事費の一部を助成します!

【拡充】行政手続きのデジタル化事業費

市役所の窓口で行う各種行政手続について、紙の申請書を使わなくても可能な「書かない窓口」の導入準備やオンライン申請が可能となるデジタル化を推進します!

ハンセン病訴訟「控訴断念」に学ぶ

樋口博己

2001年5月11日熊本地裁がハンセン病訴訟で、国が敗訴しました。国は控訴した上で和解するのが一般的であり、法務大臣をはじめ政府全体は「控訴すべき」との立場でした。しかし、坂口力厚生労働大臣(当時)は控訴に反対の立場であり、政府が控訴するときには、大臣を辞する決意でした。最終的に総理は「控訴を断念する」と明言しました。この異例の決断から、「失われた人権の回復へ」大きく前進することになりました。

現在四日市市議会では、「人権施策等調査特別委員会」が設置され、私は委員長に任を頂いております。人権侵害・差別は、今でも多くあります。四日市市では、人権施策に関する条例がありますが、制定されから20年以上経過しているため、社会情勢の変化に対応すべく更新が必要です。人権侵害・差別を根絶するとともに、誰もがお互いに人として尊敬しあえる社会を目指して取り組んでまいります。



ひとりの人間として
～ハンセン病訴訟「控訴断念」への道のり～

代表質問 ～公明党の思い～

荒木美幸

2月定例会議会では公明党を代表して質問に立たせて頂きました。1月1日に発生した能登半島地震を受け、市民の命を守る防災対策を含め、公明党がこれまで力を入れて取り組んで参りました、子育て、教育、福祉、環境など16項目に渡り質問を致しました。

<代表質問項目>

- ・災害に強いまちづくりについて
- ・避難所の環境整備～体育館の空調整備について～
- ・避難所の環境整備～トイレの環境整備・トイレトレーラーの導入～
- ・水道管の耐震化の推進について
- ・ふれあい収集について
- ・新図書館のコンセプトについて
- ・循環型社会の形成について
- ・書かない窓口について
- ・市独自の健康アプリの導入について
- ・高齢者等活躍施策について
- ・終活支援について
- ・伴走型相談支援の事業検証と今後について
- ・1ヶ月・5歳児検診の導入について
- ・こども誰でも通園制度について
- ・給食無償化について
- ・四日市市子ども計画策定について

介護のケアマネの人手不足が深刻 ～ケアマネ更新研修費用助成制度を設けよ～

中川雅晶

ケアマネジャー(ケアマネ・介護支援専門員)は、介護保険サービスの利用に欠かせないケアプラン作成や利用者と介護サービス事業者との間でサービスの調整などを行います。昨今、こうした業務に加え、新たな事務作業や業務範囲外の対応に追われています。

さらに、ケアマネは5年に一度、資格の更新研修を受けなければなりません。三重県の場合、88時間の研修と59,900円の研修費用が必要です。こうした負担の重さは、ケアマネの担い手不足に拍車を掛けています。有効求人倍率も増加し続けて昨年末には4倍を超えています。また、ケアマネの年齢構成は50歳以上が約58%を占めています。

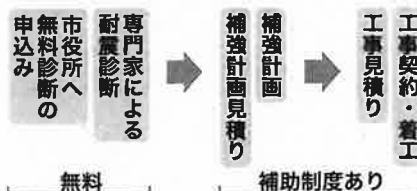
ケアマネの負担軽減及び人材確保のため、早急にケアマネ更新研修費用の助成制度の構築を求めました。

(健康福祉部長) ケアマネ更新研修の関わる負担は課題であり、しっかり考えてまいります。

皆さんの住宅は安全ですか？

命を守るための耐震対策を！ 山口智也

昭和56年5月以前の木造住宅にお住まいの方で
無料耐震診断を受けていない方は是非ご活用を！



【2月議会 一般質問より】

山口 昭和56年5月以前の旧耐震基準の木造住宅にお住まいの方の高齢化が進んでおり、年齢や経済面で耐震化に踏み出せない市民も多くおられる。一般的な全体改修ではなく、最低限、命を守るための部分改修の補助メニューを充実させることも重要ではないか？

部長 これまでも1階部分だけ改修するなどの部分改修メニューとして用意していたが、まずは最低限、命を守るための改修を実施する段階的改修も補助の対象とするなど、より活用しやすい制度となるよう整理し、多様な補助メニューを検討したい。

※木造住宅耐震化については市役所4階建築指導課
(059-354-8207)、もしくは各議員へご連絡下さい。

遺族に寄り添った

おくやみコーナーの設置を 森 智子

2月定例会議会の一般質問にて、5年前に初めて取り上げたテーマで質問させていただきました。この間、「おくやみハンドブック」作成により、死亡に伴う各種手続きはわかりやすくなったものの、関係部署が協力して遺族に寄り添った対応が強化されているとはいえない状況であるため、多死社会への備えとしても、改めておくやみコーナーの設置を求めました。今後窓口業務のデジタル化を進めるにあたり、システム導入前のおくやみコーナーの設置は難しい、との答弁ではありましたが、もっと市民に寄り添うことが必要であるので、今後は遺族が安心して手続きできるよう、おくやみハンドブックの効果的な利用について関係各課の連携強化を図っていく、とのことでした。デジタルを活用して今後更なる市民の利便性向上につながることを期待します。



領収証

No. **1803**

四日市市会公明党 様

金額								
			¥	2	5	3	5	0

値引料 ¥15,710 合計 ¥9440

2024 年 4 月 24 日 上記正に領収いたしました

内 訳

現金

小切手

手形

消費税額等 (%)

コクヨ ウケ-370

オフィスを創造する
株式会社 **システムクリエイター**
〒518-0074 四日市市鶴の森一丁目14番11号
TEL 059-353-8871 (代)
FAX 059-353-8110

収 入
印 紙

係印

T8-1900-0101-5129

NHK 放送受信料払い込みのお願い

NHK 日本放送協会
東京都渋谷区神南二丁目2番1号

510-0085
四日市市
諏訪町



1-5

四日市市議会 公明党 様

100-0 0-22-0000-A0 3070-003-647-01 *

30000576-1/1-00-1410210030000576#

#321404201108483567

■DM番号 161-111-402

取扱放送局 (営業センター)

NHK 津放送局

〒514-8531

津市丸之内 養正町4-8

お問い合わせ先 NHK ふれあいセンター

ナビダイヤル 0570-077-077

受付時間 9時~18時 (土・日・祝日も受付)

*お客様のお使いの電話から上記のナビダイヤルをご利用にならない場合は、
050-3786-5003 をご利用ください。
(受付時間 9時~18時 土・日・祝日も受付)

NHKの放送事業につきまして、ご理解をいただき誠にありがとうございます。
放送受信料の払込用紙をお送りいたします。期限までにお支払いいただきますよう、よろしくお願いいたします。

四日市市議会 公明党 様	お客様番号	009-7372-456
ご請求期間 令和 6年 4月 ~ 令和 7年 3月	ご請求金額 (消費税を含みます)	12,276円
お支払期限 5月 7日	ご契約件数	地上契約 1

●受信料額			
消費税含む(沖縄県の料額は下記と異なります。)			
契約種別	2か月払額	6か月前払額	12か月前払額
地上契約	2,200円	6,309円	12,276円
衛星契約	3,900円	11,186円	21,765円

※現在のご契約内容での料額表です。
※団体一括割引、家族割引、事業所割引、多数一括割引、半額免除を適用する料額は異なります。

お支払い方法のご案内

● 払込用紙でのお支払い
下部の払込用紙を切り取り、お近くの金融機関、ゆうちょ銀行または郵便局、
コンビニエンスストア等でお支払いください。
※コンビニエンスストアでのお支払いは、ご請求金額が30万円以下の場合に限ります。

パソコン・スマートフォン・ハガキからクレジット
カード等でもお支払いいただけます。
(詳しくは裏面をご覧ください。)

放送受信料 払込受領証 (金融機関・コンビニ)	お名前 四日市市議会 公明党 様	お客様番号 009-7372-456	金額 12276 円	お支払期間 令和 6年 4月 ~ 令和 7年 3月	受取人 NHK 日本放送協会	お問い合わせ先・電話番 NHK ふれあいセンター 0570-077-077	領収書 (金融機関・コンビニ・郵便局)

金融機関・CVS・お客様

四日市市議会公明党 領収証
中川 雅也 様

¥2,460-

但し、商品代 () として上記正に領収しました

消費税額 223円を含みます

(明細部分の * 印は軽減税率(8%)適用商品です)

DCM株式会社 DCM 四日市店

TEL 059-351-0164

保管いただく場合は印刷面を内側に折って保管願います

2024年04月18日(木)

010215-0003-3401
登録番号 17010701039115

--- 領収証明細 ---

2024年04月18日(木)10:14 印*0003

016 白さ鮮やかコピー用紙A 4箱

¥2,460

合計 ¥2,460

税合計 ¥223

(内10%対象額 ¥2,460)

(内10%税額 ¥223)

現金 ¥3,000

お釣り ¥540

お買上点数 1点

*印は軽減税率(8%)適用商品です

◆印は免税事業者の委託商品です

R0003-#3818

00037082号

四日市市議会

公明党

様

領収証

¥4,378

(消費税等
但し、商品代 (¥398を含みます。)
2024年 4月22日 上記正に領収しました。
アーケランズ株式会社 登録番号 T4110001013829
スーパービバホーム四日市泊店 TEL:059-348-0211
担当者

アーケランズ株式会社
登録番号 T4110001013829

2024年 4月22日 (月) 16:34

0011 北°-用紙A4
4526395725725
¥398 10個

¥3,980

小計 10点
(外税10.0%対象額
10.0% 消費税等
外税額計

¥3,980
¥3,980
¥398
¥398

現計 ¥4,378
お預り ¥10,000
お釣り ¥5,622

顧客コード 2603046245763

返品は必ずレシートをお持ちになり
1週間以内でお願いします。レシー
トなしの返品はお時間が掛ります。